

製品名: カテニン δ -1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21399**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:108kD;Observed MW:108kD

抗原情報

遺伝子名	CTNND1 KIAA0384 Cadherin associated Src substrate;Cadherin-associated Src substrate;CAS;Catenin;cadherin associated protein;delta 1;Catenin delta 1;Catenin delta;Catenin delta-1;CTND1_HUMAN;CTNND 1;CTNND;CTNND1;delta 1 Catenin;KIAA0384;p120;P120
別名	CAS;p120 catenin;P120 CTN;p120;cas;p120;ctn;P120CAS;P120CTN
遺伝子 ID	1500.0
SwissProt ID	O60716
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

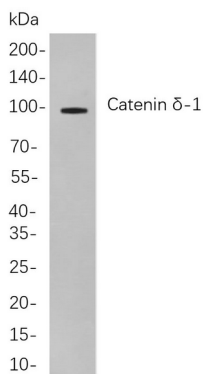
背景

細胞局在: 膜。カテニンデルタ 1 (CTNND1) ホモサピエンス。この遺伝子は、細胞間の接着とシグナル伝達に機能するアルマジロタンパク質ファミリーのメンバーをコードする。複数の翻訳開始コドンと選択的スプライシングにより、多くの異なるアイソフォームが翻訳される。記載されている転写バリエーションの全長の性質は全て解明されているわけではない。また、この遺伝子と隣接する上流のチオレドキシシン関連膜貫通タンパク質 2 (TMX2) 遺伝子との間でも、リードスルー転写が存在する。[RefSeq 提供、2010 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



3T3-L1 細胞ライセートのウエスタンブロット解析 (Catenin δ -1 Rabbit mAb を使用)。
抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を使用した。